



日本赤十字社  
Japanese Red Cross Society

# 献血

# いづみ

Bulletin from Miyagi Red Cross Blood Center

No.43

平成24年1月

編集・発行／宮城県赤十字血液センター  
仙台市泉区明通二丁目6番1号  
TEL022-290-2502 FAX022-777-6335

## 献血ポイント制 「けんけつくらぶ」

献血されると「けんけつくらぶポイントカード」を発行いたします。献血の種類によってポイントが加算され、累積ポイントに応じた記念品を差し上げます。誕生日等に献血されると、ボーナスポイントがさらに加算されます。

「けんけつくらぶポイントカード」はご署名本人に限り宮城県内のみで発行日から1年間有効です。

## 成分献血予約受付中

杜の都献血ルームAOBA並びに献血ルームアエル20で「成分献血予約」を承っております。

ご予約は下記フリーダイヤルで!

献血フリーダイヤル 携帯・PHS  
0120-489615

平成23年度  
献血実績  
(9月~11月)



9月の献血者数 7,840人

血小板献血	1,358人
血漿献血	1,410人
400mL献血	4,216人
200mL献血	856人

10月の献血者数 7,326人

血小板献血	1,425人
血漿献血	1,403人
400mL献血	3,622人
200mL献血	876人

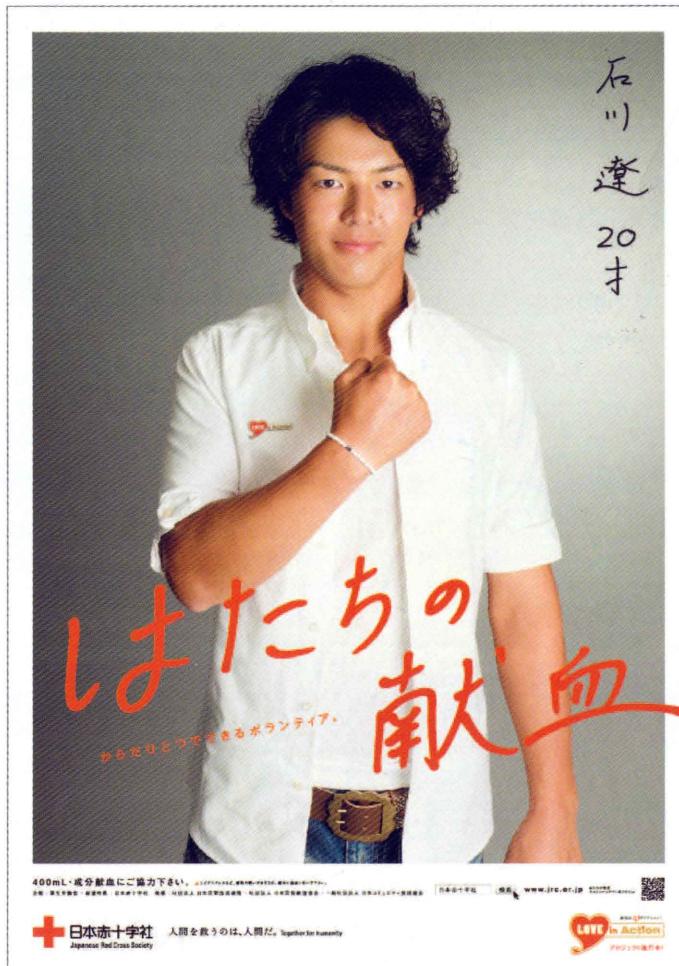
11月の献血者数 7,209人

血小板献血	1,308人
血漿献血	1,343人
400mL献血	3,738人
200mL献血	820人

ご協力ありがとうございました

## 平成24年「はたちの献血」キャンペーン

実施期間 平成24年1月1日~2月29日



厚生労働省、都道府県、日本赤十字社の主催で、「はたちの献血」キャンペーンが実施されます。

昭和48年から実施している本キャンペーンでは、献血者が減少する冬期の輸血用血液の確保と、医療機関へ安定的に血液製剤を供給するため、新たに成人を迎える「はたち」の若者を中心に、献血知識の啓蒙と献血活動への協力をお願いしています。そして、成分献血、400mL献血の継続的な推進を図ることを目的としています。

「からだひとつでできるボランティア」をキヤッヂフレーズに、今年も石川遼選手が若者へ献血協力を呼びかけます。



## 献血は、身近にできるボランティア

\*\*\*\*\* ぜひ献血にご協力をお願いします。\*\*\*\*\*

おもな内容

- 「はたちの献血」キャンペーンスタート!
- 特集:寒い季節を吹き飛ばせ! HOTなイベント盛りだくさん!
- 「第6回いのちと献血俳句コンテスト」受賞作品が決定!
- 献血ご協力ありがとうございました
- 血液センターニュース



人間を救うのは、人間だ。Together for humanity



# 特集

# 寒い季節を吹き飛ばせ!



## 杜の都献血ルームAOBA、祝2周年!



平成23年12月12日、杜の都献血ルームAOBA（仙台市青葉区一番町 TICビル6階）の開所2周年を記念して、公開録音などのイベントを開催しました。ゲストは気仙沼市出身のシンガーソングライター、熊谷育美さん。震災当日、あの壮絶な津波と火災を目の当たりにし、様々な葛藤を経て、現在は気仙沼を拠点にアーティスト活動を続けています。

### ■街頭で献血への協力をアピール

ライブイベントの前には、杜の都献血ルームAOBAで「献血サポーター」として活躍しました。サポーターに就任した熊谷さんは、宮城県赤十字血液センターの伊藤所長から現在の献血状況や献血ルームについての説明を受けた後、献血者に温かい言葉をかけながら献血ルーム内を巡回。献血者との記念撮影にも、気さくに応じてくれました。

また、TICビルの前では、寒空の下、プラカードを掲げて通行者に献血をPRしました。



▲献血サポーターとして大活躍

### ■力強い歌声で観客を魅了



▲語りかけるような歌声は聴く人に故郷を思い出させます



▲ジャンケンする度に大きな歓声があがりました

献血ルームAOBAの上、7階にあるライブホール「Rensa」ではアコースティックライブの公開録音イベント「杜の都献血ルームAOBA 2nd Anniversary Date fm Winter Special」を実施しました。開場後はあっという間に座席が埋まり、スタッフの方々が慌てて椅子を用意しましたが、それでも立ち見の方がでてしまうほど。

地元DJの名護ひと美さんが司会を務めた第1部は「献血セミナー」。少子高齢化に伴う献血者の減少傾向など、現在の献血状況を説明しました。「大切な命を救うためには、一人ひとりの献血への理解が大切です」と訴えた名護さんの言葉がとても印象に残りました。

第2部は、仙台を拠点にパーソナリティーを手がけている、野口あきこさんが司会を担当。被災地での活動や復興へ向かた思いなどのインタビューの後、待ちに待ったライブです。メジャーデビュー曲「人待雲」や定番のクリスマスソング「きよしこの夜」など、5曲を披露。音楽を通じ、今なお被災者を勇気づけている熊谷さんの力強い歌声で、会場がひとつに。イベントの最後には、一足早いクリスマスプレゼントをかけて白熱したジャンケン大会が繰り広げられ、充実したイベントとなりました。

# HOTなイベント盛りだくさん!



## 全国学生クリスマス献血キャンペーン2011 統一スローガンは「献血で始まる命の輪～人と人とをつなぐ場所～」

今年で24回目を数えるこのキャンペーンは、毎年12月1日～25日の期間、全国の学生献血推進ボランティアが主体となって、冬場の血液不足を補うこと、また、若年層への献血の理解と協力を促すことを主な目的とし、全国各地で展開されています。

宮城県では、宮城県青年赤十字奉仕団連絡協議会が主催となり、県内4会場で本キャンペーンを展開しました。各会場では、サンタクロースの衣装をまとった学生ボランティアが、一生懸命献血を呼び掛けました。とくに献血へのメッセージを書いて飾る「けんけツリー」の作製や、献血キャラクター「けんけつちゃん」との記念撮影会が大好評。雪や強風でテントが張れないというハプニングがありながらも、多くの方々から献血のご協力を得ることができました。

■実施日 12月3日(土)

■会場 イオンモール名取

■受付人数 126人

■献血者数 92人

■実施日 12月4日(日)

■会場 イオンモール富谷

■受付人数 88人

■献血者数 64人

■実施日 12月17日(土)

■会場 イオンタウン古川

■受付人数 76人

■献血者数 52人

■実施日 12月23日(金)

■会場 イオンスーパーセンター  
石巻東店

■受付人数 67人

■献血者数 44人



### 【協力団体】

イオンモール名取、イオンモール富谷、イオンタウン古川、イオンスーパーセンター石巻東店、仙台瑞鳳ライオンズクラブ、古川ライオンズクラブ、古川古城ライオンズクラブ、古川グリーンライオンズクラブ、古川中央ライオンズクラブ、古川ライオネスクラブ、石巻日和ライオンズクラブ、宮城誠真短期大学





## 複数回献血クラブ会員限定! バランスボール体験教室

平成23年11月19日(土)、宮城県赤十字血液センターにて複数回献血クラブ会員の方を対象に、バランスボール体験教室と血液センター施設見学会を開催しました。

前半は、仙台市体育館から指導員をお招きして、エアロビクスやバランスボールなどのトレーニング。メインのバランスボールは、不安定なボールの上に座るだけで、意識して使うことのできない深層部の筋肉を鍛えることができます。参加されたクラブ会員の皆さんには、悪戦苦闘しながらもいい汗をかいて楽しんでいらっしゃいました。

そして後半は施設見学です。献血ルームや献血バスで献血いただいている血液が、血液センターから医療機関へ届けられるまでの過程をご覧いただきました。日頃から献血への意識が高いクラブ会員の皆さんですが、今回の見学を通じてその重要性を再認識されたようです。



## 複数回献血クラブ会員募集中!

携帯電話やパソコンの電子メールを使い、より安全性の高い血液を安定的に確保していくことを目的として、日本赤十字社が全国の血液センターに設置したクラブです。これまでに献血したことがあり、年間を通して400mL・成分献血に複数回ご協力いただける方に登録をお願いしています。



### 登録方法

携帯電話  
から



abo@kenketsu.jpへ空メールを送信▶返信メールに記載されたアドレスへアクセス▶画面の指示に従って情報を入力▶仮登録完了後、登録完了メールが届きます。

\*迷惑メール対策などでドメイン指定受信／拒否を設定されている方は、あらかじめ「kenketsu.jp」からのメールが受信できるように設定してください。

パソコン  
から



<http://www.kenketsu.jp>にアクセスし「新規会員登録はこち」をクリック▶画面の指示に従って情報入力▶仮登録完了後、登録完了メールが届きます。

### クラブ会員特典

- その1 携帯電話用着信メロディーや壁紙、スクリーンセーバーなどがダウンロードできます。
- その2 血液検査の記録と献血履歴が閲覧できます。
- その3 成分献血の事前予約ができます。
- その4 会員限定デザインの献血カードに切り替えできます。
- その5 抽選で各種イベントに参加できます。

# 「いのちと献血俳句コンテスト」、今年も力作ぞろい!



平成23年12月、第6回「いのちと献血俳句コンテスト」の受賞者が決定し、表彰式が日本赤十字社本社で行われました。このコンテストは、俳句を通じていのちの尊さ、愛、友情、助け合い、感動などについて思うこと、感じたことを表現していくもので、少子高齢社会の将来に向けた「献血の啓発活動」として大きな役割を果たしています。平成23年6月15日から平成23年10月15日の4か月の募集期間中、全国から360,938句（宮城県からは5,839句）の応募があり、宮城県内からは血液センター所長賞や団体賞など4名4団体の方々が受賞されました。

## 血液センター 所長賞

### 盆帰省 献血ルームに 友の声

仙台市青葉区 濱里 まきいさん

## 入選 小学校低学年の部

### 炊き出しの 味噌汁とともに あたたかい

仙台市立中田小学校2年生 渡辺 杜馬さん

## 入選 小学校高学年の部

### 被災地の 桜は今年も 満開に

石巻市立飯野川第一小学校6年生 首藤 彩衣さん

## 入選 中学生の部

### お父さん 汗をたらして ただいま

大崎市立岩出山中学校1年生 林ららさん

## 団体賞受賞校

〈小学校の部〉 仙台市立宮城野小学校

〈中学校の部〉 大崎市立岩出山中学校

〈高等学校の部〉 宮城県大河原商業高等学校

〈一般の部〉 NPO法人アスイク

たくさんの応募  
ありがとうございますっ!



# 献血ご協力ありがとうございました



マルハン石巻店(石巻市)

平成23年12月で開店7周年を迎えるました。社会貢献活動の一環として定期的に献血のご協力を頂いており、震災後はいち早くご協力の連絡を頂きました。今回もスタッフの皆様から、あたたかい気持ちと笑顔を頂きました。



扇屋商事株式会社 パラディソ石巻元倉店(石巻市)

扇屋商事株式会社様には、宮城県内各店舗において継続的な献血のご協力を頂いております。このたび、県内17店舗目(平成23年12月現在)となる石巻元倉店では、スタッフの皆様から多くのご協力を頂きました。



株式会社サトー商会(仙台市宮城野区)

「より優れた商品を提供する」を社はとして、私たちの豊かな食生活を支えていらっしゃいます。年間2回の献血協力を頂いており、今年度は大震災後および繁忙期である12月に、多くの社員の皆様から献血へのご協力を頂きました。



東北学院福ヶ岡高等学校(仙台市泉区)

「自学自律」の教育目標のもと、社会に貢献できる人材を育成されています。昭和53年からご協力を頂いており、このたび「金色有功章」を受章されました。明るく元気な学生から、今回多くのご協力を頂きました。

## 血液センターニュース

### 「はたちの献血」キャンペーン 記念品プレゼント!

キャンペーン期間中、ご応募いただいた献血者の方の中から抽選で全国3,000名様に広報キャラクター石川遼選手にちなんだグッズをプレゼントします。

応募締切 平成24年2月29日(水)

応募方法 各献血会場に設置された専用応募用紙に必要事項をご記入の上、ご応募ください。

※抽選の結果は発送をもってかえさせて頂きます。

※お預かりした個人情報はプレゼント発送以外の目的には使用いたしません。

A賞 「石川遼 エキサイトゴルフ」



全国  
100  
名様

B賞 タオルハンカチセット(ポーチ付き)



全国  
900  
名様

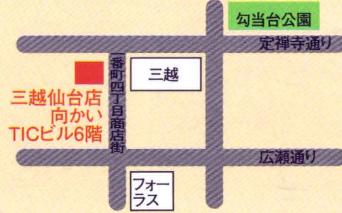
C賞 コクヨ「ストラップ付ミニチュアノート」



全国  
2,000  
名様

#### 杜の都献血ルームAOBA

電話 022-738-9101



◆所在地  
仙台市青葉区一番町4-9-18 TICビル6階

※震災の影響により献血ルームの受付時間を変更する場合があります。

詳しくは血液センターのホームページ <http://www.miagi.bc.jrc.or.jp> をご覧ください。

#### 献血ルームアエル20

電話 022-711-2090



◆所在地  
仙台市青葉区中央1-3-1 AER20階

よろしくお願ひします。

